

令和3年度第5回モニターアンケート  
情報発信について

— 目 次 —

ページ

アンケート概要		1
基本情報		
問1	あなたの年齢は	2
問2	保有する情報通信機器は（複数回答可）	2
区政情報の収集方法について		
問3	手続きをはじめ、区政情報や区のイベント情報などを、どのような方法で入手しますか。（複数回答可）	3
問4	緊急時にどのような媒体で災害情報を得たいと考えていますか。（複数回答可）	4
問5	新型コロナウイルス感染症について、区政情報を含め関連情報を得るのに参考となった媒体をお選びください。（複数回答可）	5
問6	手続きをはじめ、区政情報や区のイベント情報などを調べるときに、電子媒体と紙媒体を使用する割合はどの程度ですか。該当する最も近いものを1つお選びください。	6
問7	問6で「ほとんど電子媒体を使用する（電子媒体の使用率が80%以上）」と「大半は電子媒体を使用する（電子媒体の使用率が60～80%程度）」を選んだ方にお聞きします。区政情報や区のイベント情報などを調べるときに、電子媒体を活用する最も大きな理由を1つお選びください。	7
問8	問6で「電子媒体と紙媒体を半々程度で使用する（電子媒体の使用率が40～60%程度）」「大半は紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20～40%程度）」「ほとんど紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20%以下）」を選んだ方にお聞きします。区政情報や区のイベント情報を調べるときに、紙媒体を活用する最も大きな理由を1つお選びください。	8
問9	問6で「電子媒体と紙媒体を半々程度で使用する（電子媒体の使用率が40～60%程度）」「大半は紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20～40%程度）」「ほとんど紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20%以下）」を選んだ方にお聞きします。今後、電子媒体を活用して、区政情報や区のイベント情報を調べたいと思いますか。該当するものを1つお選びください。	9
問10	情報発信のデジタル化が進んでいますが、区が効果的に情報発信をしていくには、どのような方法が望ましいと思いますか。該当するものを1つお選びください。	10

## 区政情報の収集について

問11-1	区が発信する情報で、「日常的によく目にする情報」はどれですか。5つまでお選びください。	11
問11-2	区が発信する情報で、「情報発信の充実が必要と感じる情報」はどれですか。5つまでお選びください。	12
問12	日常生活において、必要とする区政情報を得ることができていると感じていますか。該当するものを1つお選びください。	13
問13	「あまり得られていない」「全く得られていない」と感じられている理由について、該当するものを1つお選びください。	13
問14	板橋区の区政情報の発信について、お気づきのことや困っていること、あったら良いと感じることがありましたら、ご記入ください。	14~16

※ n (number of cases) は、その設問に対する回答者の総数を示しています。  
 質問によっては複数の回答を得たものがあります。  
 また、質問によっては、回答がなかった、もしくは、択一選択の質問に複数の回答があったため、総数について整合がとれていない部分があります。

## 1 アンケート概要

情報発信について

## 2 調査目的

板橋区では、日ごろから区民の皆様への区政情報の発信にあたり、広報いたばしやチラシなどのように「紙に情報が印刷された媒体」や、板橋区公式ホームページやSNSなどのように「情報がデジタル化された媒体」を活用しています。

媒体には、それぞれのメリットとデメリットがありますが、情報は発信するだけでなく、わかりやすく伝わることが大切です。

今回のアンケートは、区政情報の入手方法や情報ニーズを把握するとともに、今後の効果的な情報発信の方法を検討するために、皆様のご意見をお伺いするものです。

なお、ご回答いただいたアンケート結果は、プライバシーの保護を図ったうえで、区政の資料とさせていただきますので、ご了承ください。

\*このアンケートでは、紙に情報が印刷されたものを「紙媒体」  
情報がデジタル化されたものを「電子媒体」とします。

## 3 調査対象

- (1) いたばし・タウンモニター 48名
- (2) いたばし・eモニター 169名

## 4 調査方法

- (1) いたばし・タウンモニター 郵送及びインターネット回答
- (2) いたばし・eモニター インターネット回答

## 5 調査期間

- (1) いたばし・タウンモニター  
令和4年2月1日（火）から令和4年2月14日（月）まで
- (2) いたばし・eモニター  
令和4年2月1日（火）から令和4年2月14日（月）23時59分まで

## 6 アンケート作成部署

広聴広報課

## 7 回答結果（回答率）

	回答数（人）	回答率（％）
タウンモニター	36人	75.0%
eモニター	54人	32.0%
計	90人	41.5%

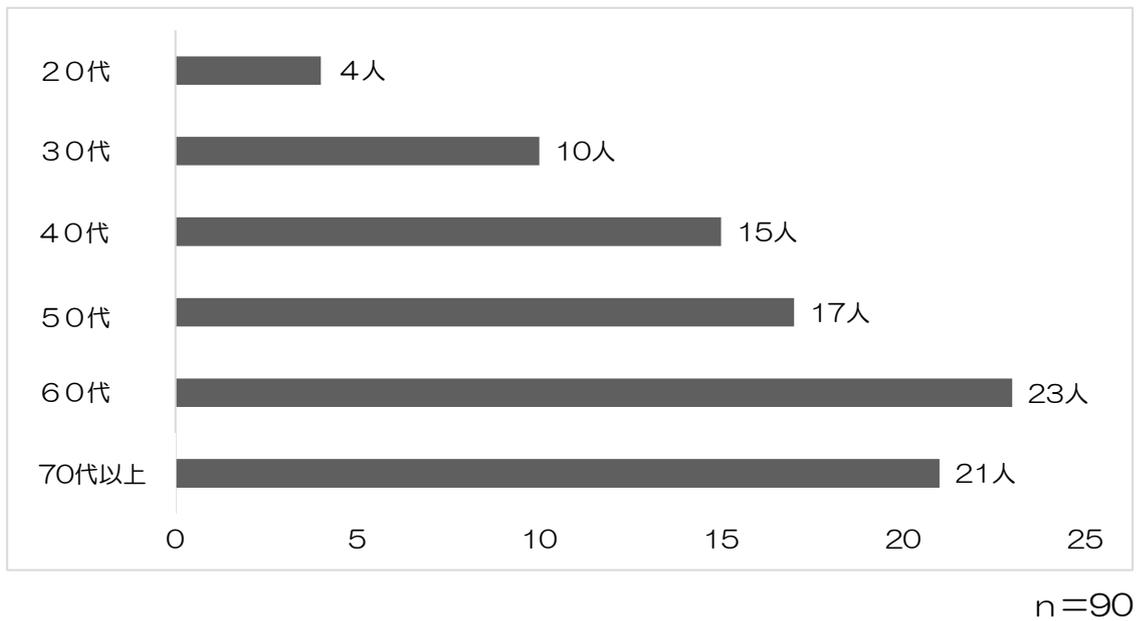
## 8 その他

紙面の関係上、同様の内容のものについては要約・省略をしているものもあります。また、ご意見・ご要望等で、アンケートに関連のない内容等については、割愛させていただきました。

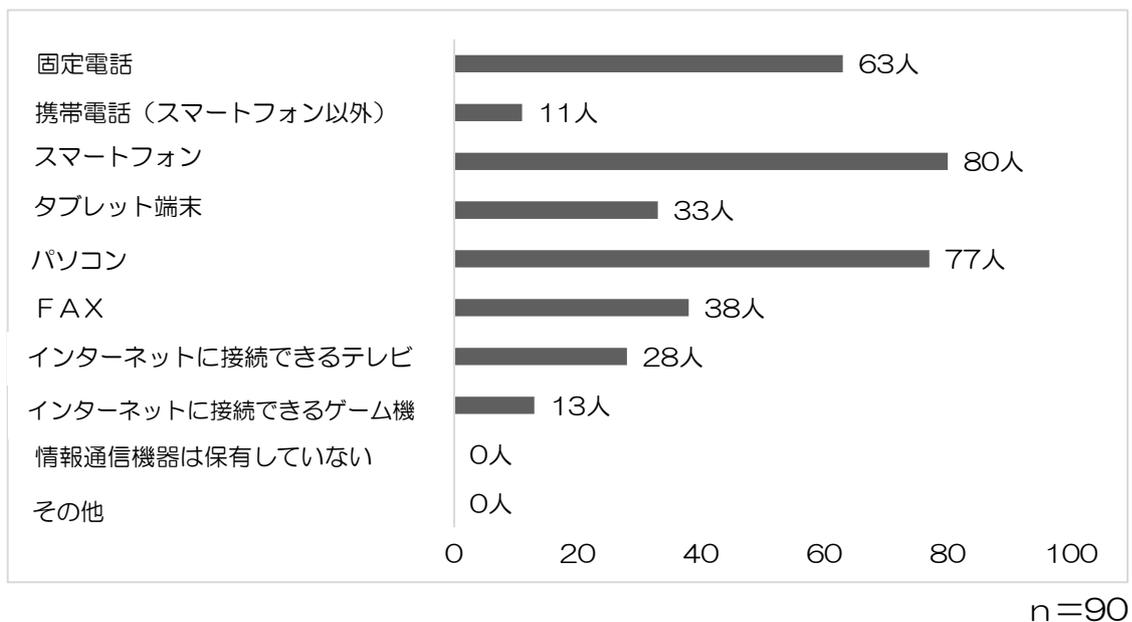
回答の比率（％）は、小数点第二位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100％にならない場合があります。

## 基本情報

### 問1 あなたの年齢は



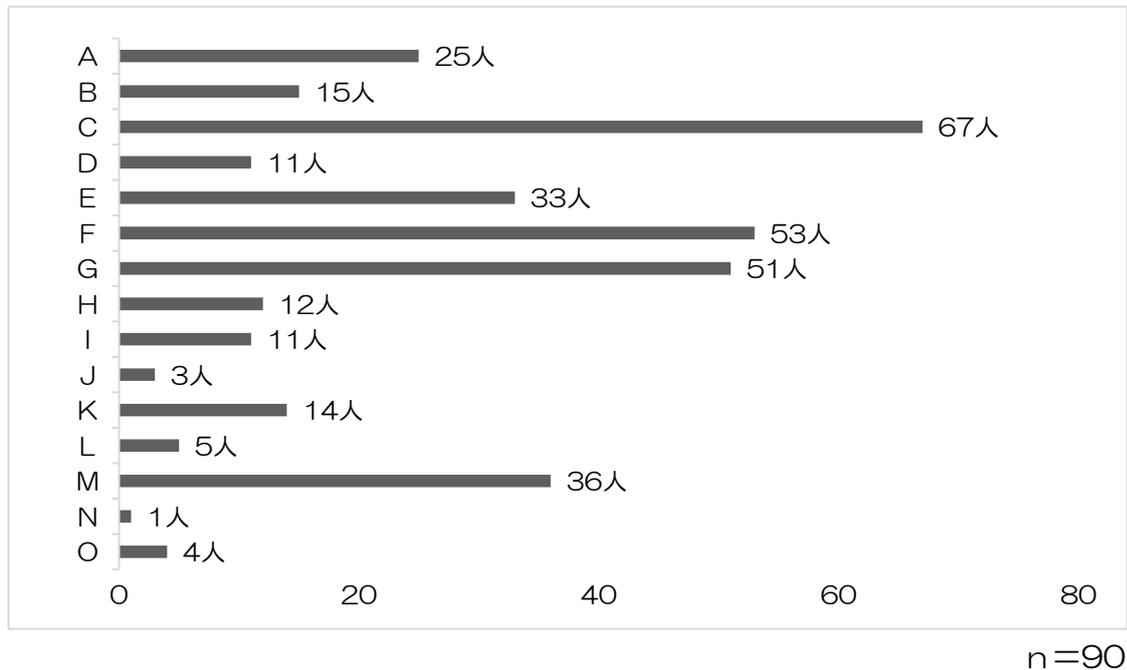
### 問2 保有する情報通信機器は（複数回答可）



「スマートフォン」と回答した人が80人（88.9%）で最も多かった。次いで、「パソコン」と回答した人は77人（85.6%）だった。

## 区政情報の収集方法について

問3 手続きをはじめ、区政情報や区のイベント情報などを、どのような方法で入手しますか。（複数回答可）



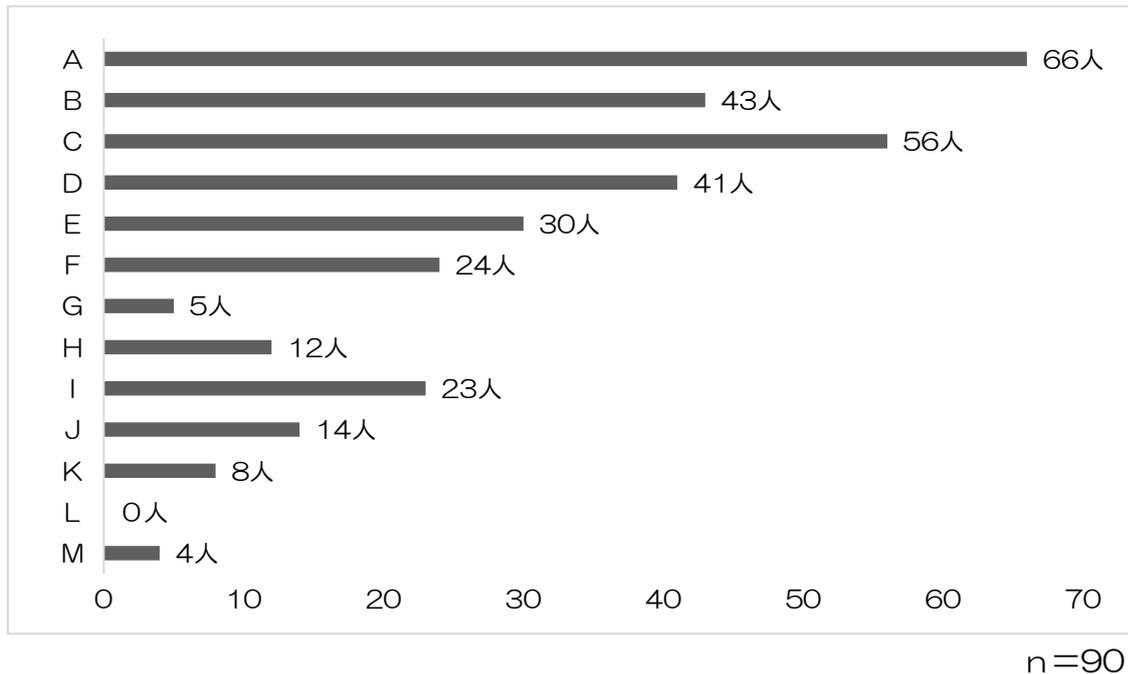
「広報いたばし（紙媒体（タブロイド判）と電子媒体（\*マチイロ・カタログポケット・Shufoo!）のいずれも含まます）」と回答した人が67人（74.4%）で最も多かった。次いで、「板橋区内に設置された掲示板」と回答した人は53人（58.9%）だった。

《その他の回答》

- ・いたばしTIMES
- ・地域センター等の会合

A	新聞（紙媒体や電子媒体）	I	板橋区公式アプリ（統合アプリITA-Port・子育てナビアプリ・防災マップアプリ・観光アプリITA-マニア）
B	テレビ・ラジオ		
C	広報いたばし（紙媒体（タブロイド判）と電子媒体（*マチイロ・カタログポケット・Shufoo!）のいずれも含まます）	J	動画配信サービス「チャンネルいたばし（YouTube版）」
D	いたばし暮らしガイド	K	家族・知人
E	町会・自治会からの回覧板	L	電話による問い合わせ
F	板橋区内に設置された掲示板	M	公共施設にあるチラシ・ポスターなど
G	板橋区公式ホームページ	N	特に入手していない
H	板橋区公式SNS（ツイッター・フェイスブック・Instagram）	O	その他

問4 緊急時にどのような媒体で災害情報を得たいと考えていますか。  
(複数回答可)



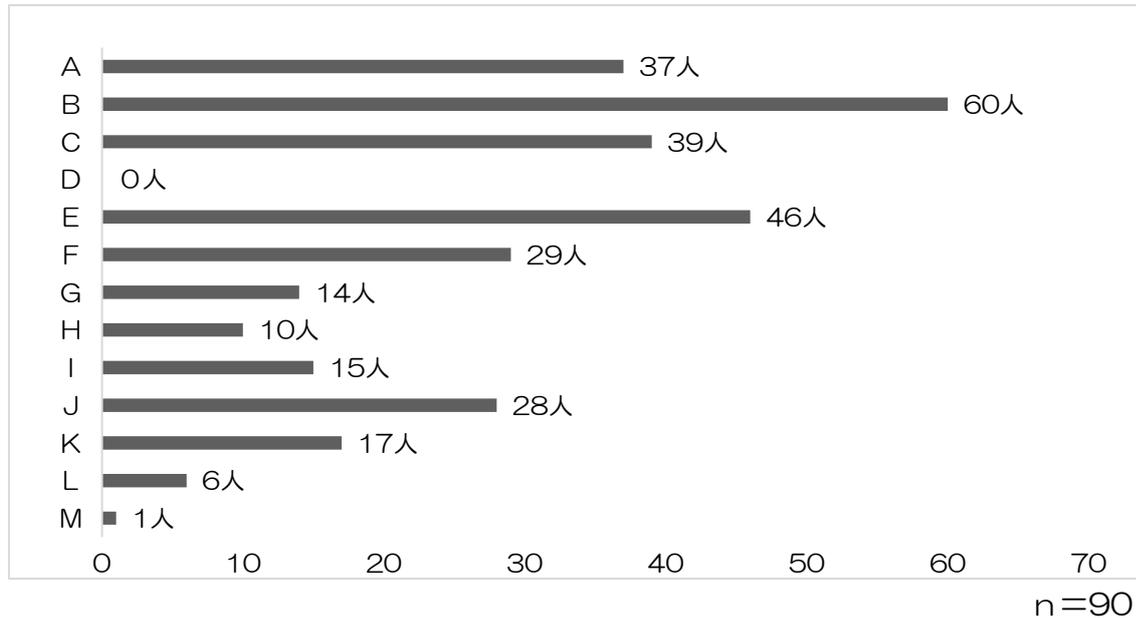
「テレビ・ラジオ」と回答した人が66人（73.3%）で最も多かった。次いで、「板橋区防災・緊急情報メール配信サービス」と回答した人は56人（62.2%）だった。

《その他の回答》

- ・区内の緊急防犯情報は自動的にスマホ(アンドロイド)に発信される。  
このシステムが利用できれば、情報を取りに行かなくても配信に接することができる。
- ・他の自治体の防災アプリ
- ・キキクル（気象庁の危険度分布）、川の防災情報

A	テレビ・ラジオ
B	板橋区公式ホームページ
C	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス
D	防災行政無線
E	板橋区防災マップアプリ
F	東京都防災アプリ
G	その他防災関連アプリ（E・F以外）
H	板橋区防災ツイッター
I	検索サイト（新聞電子版・Yahoo!JAPAN・Googleなど）
J	家族・知人
K	電話による問い合わせ
L	特にない
M	その他

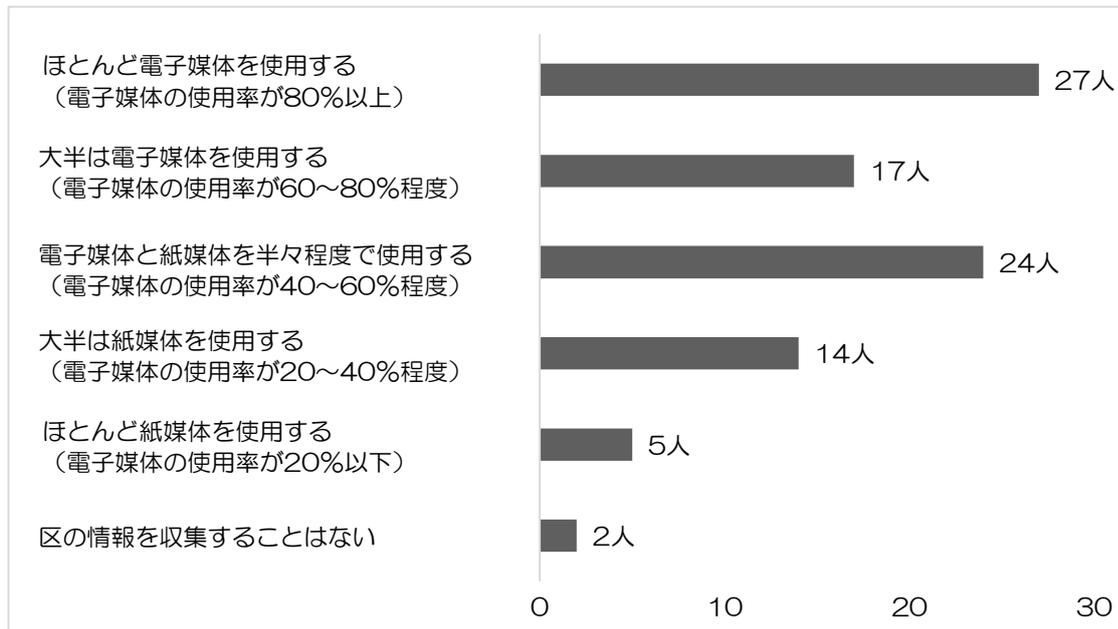
問5 新型コロナウイルス感染症について、区政情報を含め関連情報を得るのに参考となった媒体をお選びください。（複数回答可）



「テレビ・ラジオ」と回答した人が60人（66.7%）で最も多かった。次いで、「板橋区公式ホームページ」と回答した人は46人（51.1%）だった。

A	新聞（紙媒体や電子媒体）
B	テレビ・ラジオ
C	広報いたばし（紙媒体・電子媒体のいずれも含む）
D	いたばし暮らしガイド
E	板橋区公式ホームページ
F	東京都ホームページ
G	国のホームページ
H	板橋区公式SNS（ツイッター・フェイスブック・インスタグラムなど）
I	板橋区以外のSNS（ツイッター・フェイスブック・インスタグラム・LINEなど）
J	検索サイト（Yahoo! JAPAN・Googleなど）
K	家族・知人
L	勤務先
M	その他

問6 手続きをはじめ、区政情報や区のイベント情報などを調べるときに、電子媒体と紙媒体を使用する割合はどの程度ですか。該当する最も近いものを1つお選びください。

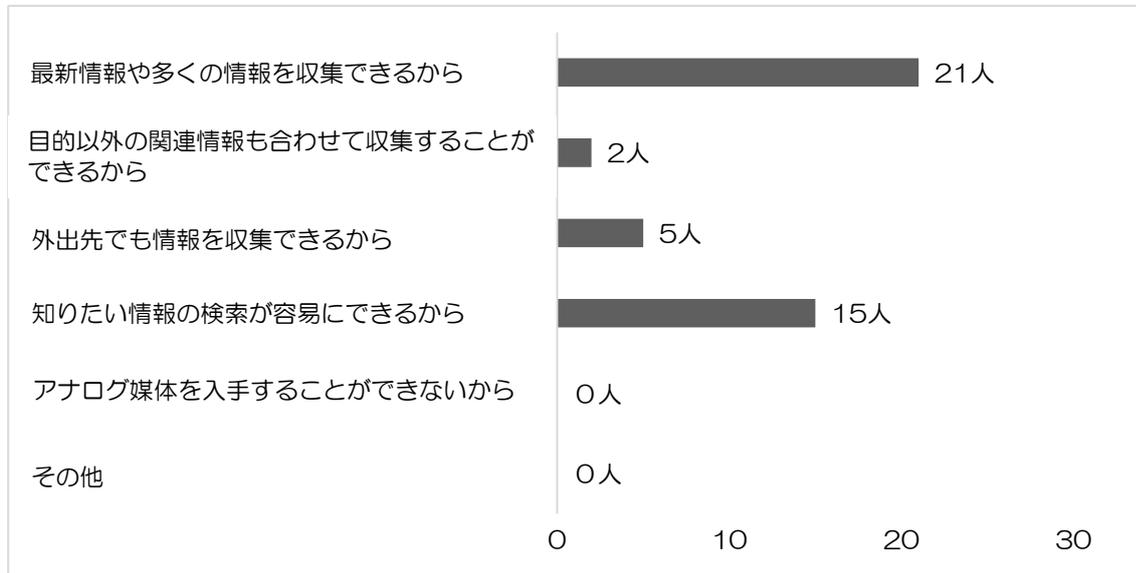


n=89

未回答=1

「ほとんど電子媒体を使用する（電子媒体の使用率が80%以上）」と回答した人が27人（30.3%）で最も多かった。次いで、「電子媒体と紙媒体を半々程度で使用する（電子媒体の使用率が40~60%程度）」と回答した人は24人（27.0%）だった。

問7 問6で「ほとんど電子媒体を使用する（電子媒体の使用率が80%以上）」と「大半は電子媒体を使用する（電子媒体の使用率が60~80%程度）」を選んだ方にお聞きします。区政情報や区のイベント情報などを調べるときに、電子媒体を活用する最も大きな理由を1つお選びください。

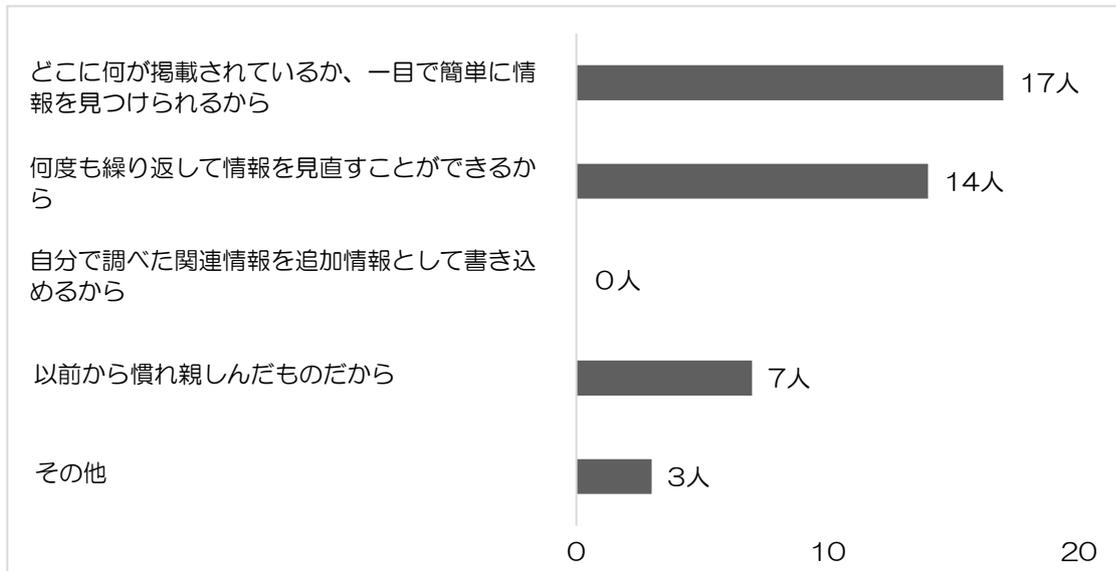


n=43

未回答=1

「最新情報や多くの情報を収集できるから」と回答した人が、21人（48.8%）と最も多かった。次いで、「知りたい情報の検索が容易にできるから」と回答した人は15人（34.9%）だった。

問8 問6で「電子媒体と紙媒体を半々程度で使用する（電子媒体の使用率が40～60%程度）」「大半は紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20～40%程度）」「ほとんど紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20%以下）」を選んだ方にお聞きします。区政情報や区のイベント情報を調べるときに、紙媒体を活用する最も大きな理由を1つお選びください。



n=41

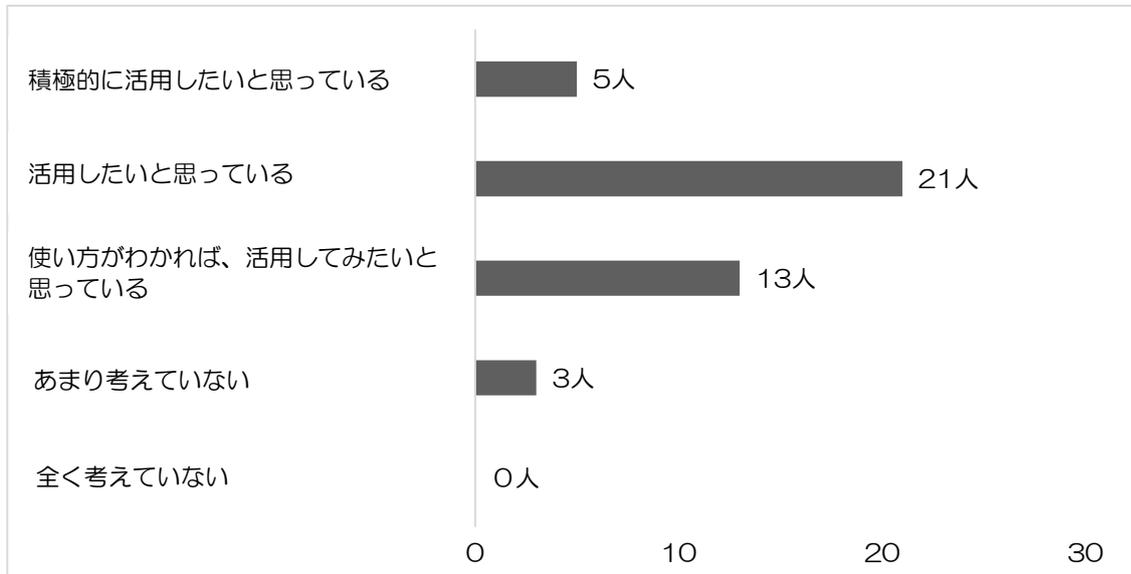
未回答=2

「どこに何が掲載されているか、一目で簡単に情報を見つけられるから」と回答した人が17人（41.5%）で最も多かった。次いで、「何度も繰り返して情報を見直すことができるから」と回答した人は14人（34.1%）だった。

《その他の回答》

- ・貼ってあるのでわざわざ調べなくても目に入る
- ・回覧板や広告や掲示板で日常的に目につきやすいから
- ・役所や区の施設で置いてあるのを見ることが多いため

問9 問6で「電子媒体と紙媒体を半々程度で使用する（電子媒体の使用率が40～60%程度）」「大半は紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20～40%程度）」「ほとんど紙媒体を使用する（電子媒体の使用率が20%以下）」を選んだ方にお聞きします。今後、電子媒体を活用して、区政情報や区のイベント情報を調べたいと思いますか。該当するものを1つお選びください。

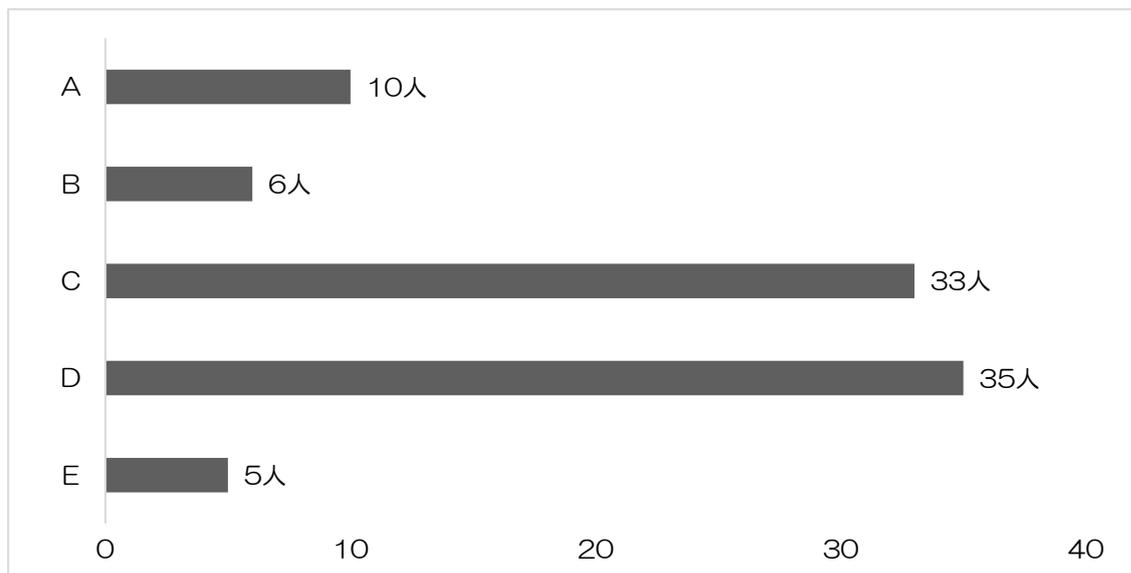


n=42

未回答=1

「活用したいと思っている」と回答した人が21人（50.0%）で最も多かった。次いで、「使い方がわかれば、活用してみたいと思っている」と回答した人が13人（31.0%）だった。

問10 情報発信のデジタル化が進んでいますが、区が効果的に情報発信をしていくには、どのような方法が望ましいと思いますか。該当するものを1つお選びください。



n=89

未回答=1

「電子媒体と紙媒体の特性を活かしつつ、紙媒体には、電子媒体にアクセスしやすいようにスマートフォンなどで読み取る二次元コードなどを掲載することが望ましい」と回答した人が35人（39.3%）と最も多かった。次いで、「紙媒体は現状維持、電子媒体の発信をより充実化することが望ましい」と回答した人は33人（37.1%）だった。

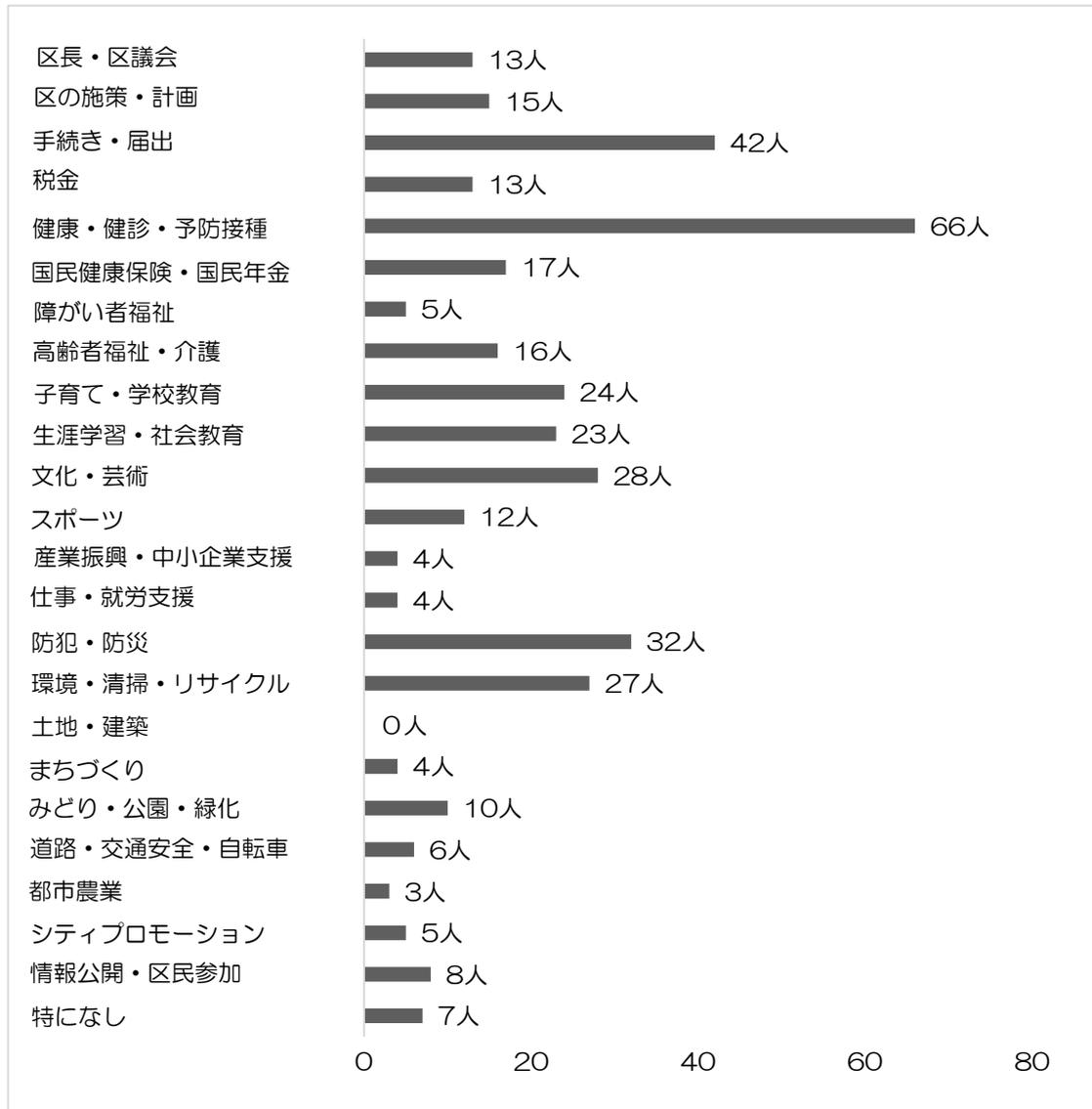
A	電子媒体は段階的に拡大し、紙媒体は段階的に縮小していくことが望ましい
B	電子媒体は現状維持、紙媒体の発信をより充実化することが望ましい
C	紙媒体は現状維持、電子媒体の発信をより充実化することが望ましい
D	電子媒体と紙媒体の特性を活かしつつ、紙媒体には、電子媒体にアクセスしやすいようにスマートフォンなどで読みとる二次元コードなどを掲載することが望ましい
E	その他

《その他の回答》

- ・駅などでのデジタルサイネージ

## 区政情報の収集について

問11-1 区が発信する情報で、「日常的によく目にする情報」はどれですか。5つまでお選びください。

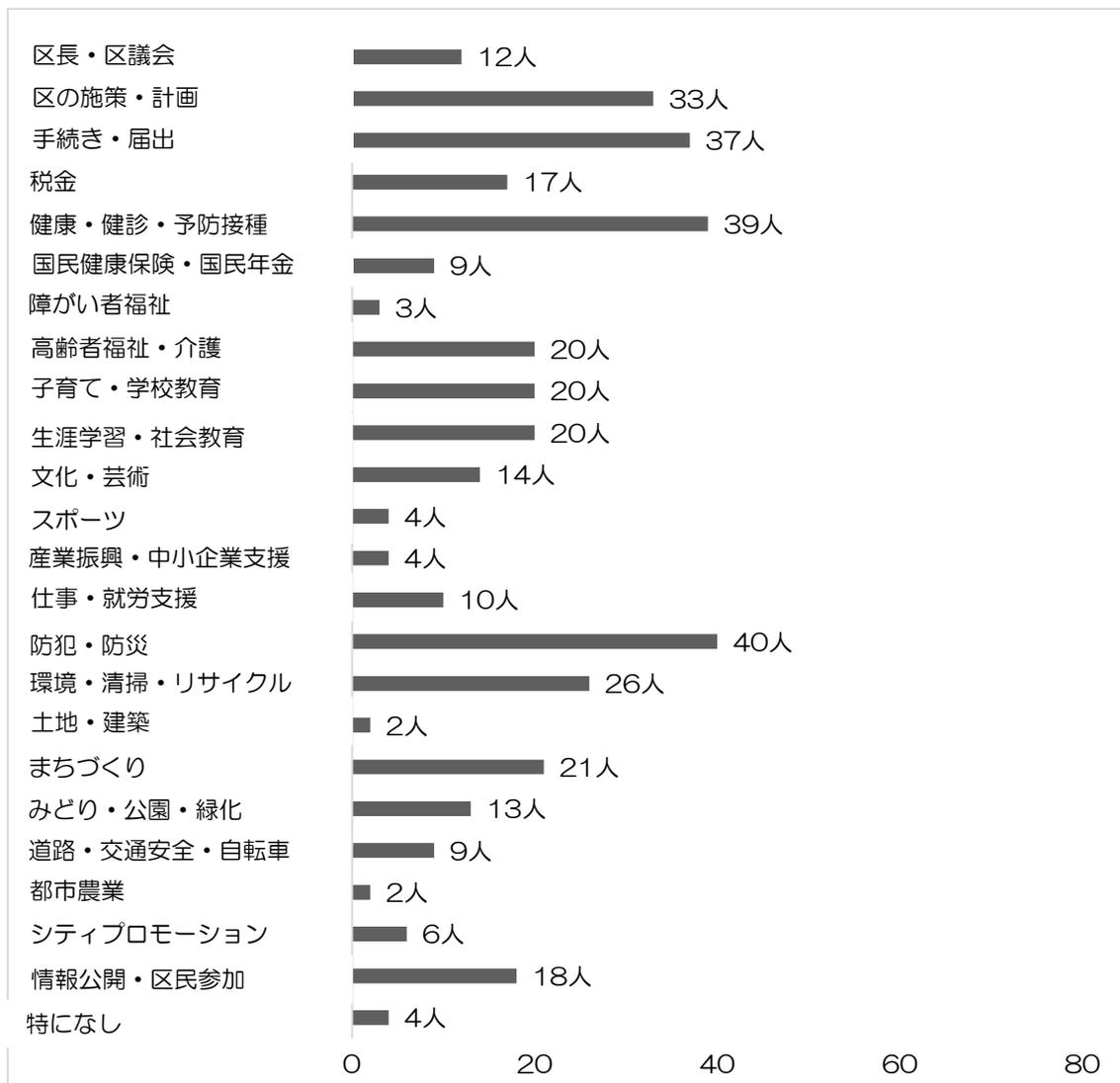


n=88

未回答=2

「健康・健診・予防接種」と回答した人が66人（75.0%）で最も多かった。次いで、「手続き・届出」と回答した人は42人（47.7%）だった。

問11-2 区が発信する情報で、「情報発信の充実が必要と感じる情報」はどれですか。5つまでお選びください。

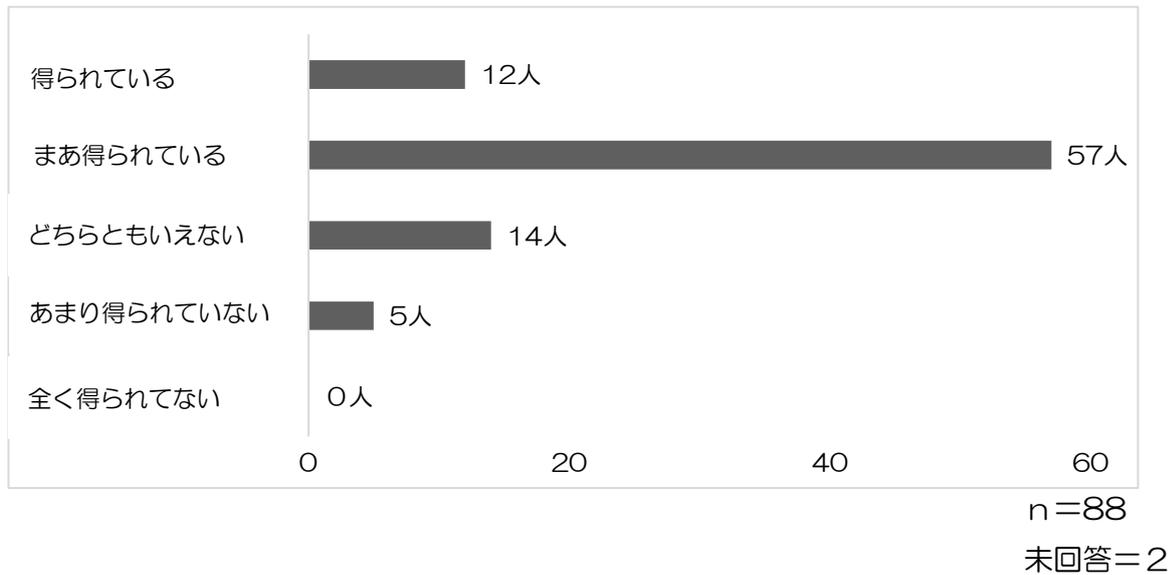


n=86

未回答=4

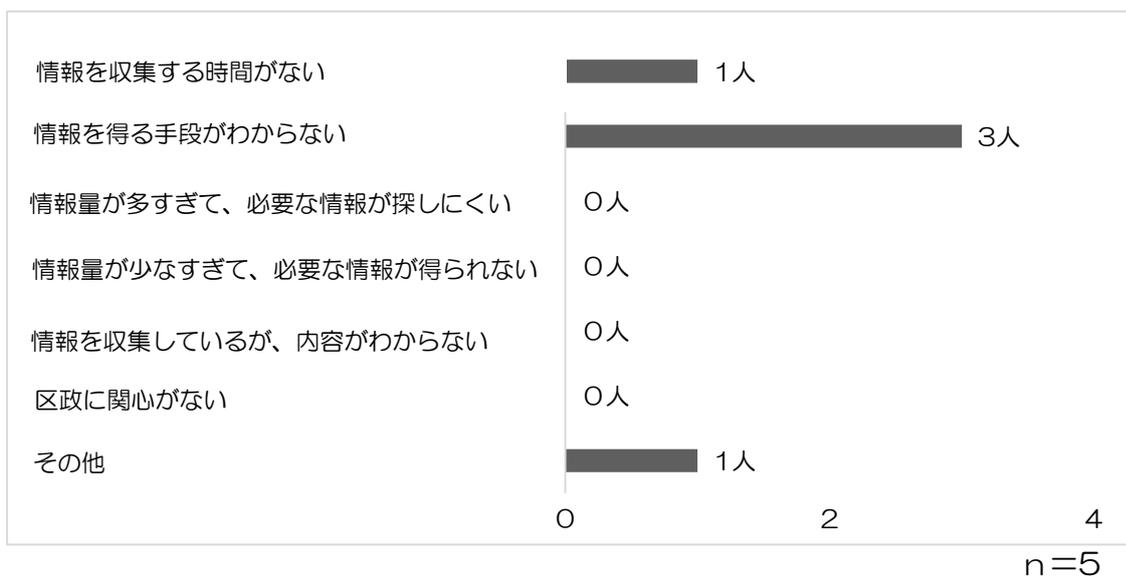
「防犯・防災」と回答した人が40人（46.5%）で最も多かった。次いで、「健康・検診・予防接種」と回答した人は39人（45.3%）だった。

問12 日常生活において、必要とする区政情報を得ることができていると感じていますか。該当するものを1つお選びください。



「まあ得られている」と回答した人が57人（64.8%）で最も多かった。次いで、「どちらともいえない」と回答した人は14人（15.9%）だった。

問13 「あまり得られていない」「全く得られていない」と感じられている理由について、該当するものを1つお選びください。



「情報を得る手段がわからない」と回答した人が3人（60.0%）であった。

《その他の回答》

優先順位が低い

## 問14 板橋区の区政情報の発信について、お気づきのことや困っていること、あったら良いと感じることがありましたら、ご記入ください。

### 情報発信のあり方について

- 区民の年代層に合わせた情報発信が必要。SNSの発信に重点を置いて進めて本当に大丈夫か、より多くの人に区政情報が伝わるかきちんと検討して欲しい。回覧板は既に終了した情報がある場合も度々あり、原因はなぜなのだろうか？町内会（戸建ての人しか加入してない）は維持が難しいのかと思う。掲示板の充実が必要だろう。最新の情報はSNSとなるが、最新情報などダイレクトな発信は広報より早く知ることができるので区民は安心を得ていると思う。
- SDGsの観点からペーパーレスは有益と思うが、だれ一人取り残さないという観点から考えると、情報をすべて電子化して充実させていくのには、現状の区民の年齢構成など考えて難しいと考える。  
一歩踏み込んだ情報は電子化していき、最低限の情報（直近で言えば無料PCR検査ができる場所、確定申告相談会の情報など）は、引き続き紙媒体で周知をしていくべきだと思う。広報紙はどのくらいの頻度で置いてあるか知らない住民も多いと思う。コンビニなどにスタンドがあるが、大抵奥の方の目に触れにくい場所にある。目立つようにレジ近くに置くなどの工夫が必要ではないか。  
また、町中の掲示板にも広報誌を掲示してほしい。
- ワクチン接種のため板橋区公式ホームページで情報を集めた。我が家は新聞を購読しているため、広報いたばしや区議会だよりなども目にする。残念ながら電子媒体よりも紙媒体は情報量が少なく古い。ただ、時々紙媒体から情報の取っ掛かりを見つけて電子媒体でさらに深く調べることもあるので、両方とも私には必要かと思う。
- デジタル化が進む事は良い反面、高齢者には利用が難しい。カタカナ文字が多くなり、理解できない事がある。
- 多くの情報が多様な媒体で提供されているが、情報を自ら接することができない高齢者や障がい者など情報弱者にもきめ細やかに届く工夫や支援する仕組みが必要かと思う。
- 今は新聞に入ってくる「広報いたばし」による情報がほとんどですが、これがなくなったら情報が得られなくなるのかなと心配している。
- ぐらしガイドや防災マップ等紙の方が断然使いやすいので電子媒体にされると困る。震災で電子媒体が繋がらない時の事を考えて、いろいろな媒体を使える様にしてほしい。
- 積極的に電子媒体を活用していてとても良いと思う。また、板橋区公式ホームページで情報を見て、追加で知りたいこともページ下部に『問い合わせ先のメール』があるので使いやすい。以前住んでいた自治体は電話問い合わせのみだった。メール対応できるのは良いと思う。また、新着情報を見れば、毎日色々なページをチェックしなくてもいいのでとても便利。
- 広報いたばしなどに「詳しいことはホームページをご覧ください」と案内されているが、板橋区公式ホームページを見ることができない人に対して、詳しい情報を得るためにはどうすればいいのか検討が必要だと思う。  
各区民事務所、地域センター等で閲覧・印刷できるようにしてほしい。

## 情報の発信媒体に関すること

- 以前はアプリを入れていたが、動作が重いので削除した。もう少し使いやすいアプリを開発して欲しい。
- 体育施設で板橋区公式ホームページに掲載しない情報をLINEのみで発信するのはやめてほしい。すべての人がLINEをやっているわけではない。
- 高齢者は紙媒体による情報提供が継続必要と感じる。ペーパーレスを進めるため、電子媒体（LINE等）による必要情報の提供を検討してほしい。
- 区政に関しては何度か傍聴したが、区議会の現場で議論するわけではなく、ほぼ決まった内容を読み上げて大変つまらないと感じた。情報発信も、各議員がそれぞれの立場でさも「私がやりました」的な発信で本当の部分が見えてこない。何度も防災無線の改良を申し入れているが、（少しは改良しているかもしれないが）全く反映されているとは思えない。大切であろう無線の内容が全く聞こえてこないのも、ピンポンパンポン！の雑音のみむなく響いていて不快である。
- 災害時、防災行政無線が聞きとれない。大雨の場合、無線で何か言っているのに窓を開けても雨音でかき消されてしまう。窓を閉めていれば放送されていることもわからない。防災行政無線に代わる手段を考えてほしい。

## 区公式ホームページに関すること

- 板橋区公式ホームページから目的の情報にたどり着くのが容易でないのも、配慮した構成づくりを希望する。
- 板橋区公式ホームページは、文章だけでなく図解やイラストなどを積極的に使った方が伝わりやすくなると思う。
- 板橋区公式ホームページのコロナ関連情報は、情報が雑然としている。必要な情報にいち早くたどり着けるよう整理をしてほしい。
- 板橋区公式ホームページやSNSなどで必要な情報の詳細ページに行くと必ずと言っていいほどPDFにリンクが貼られていて、閲覧が面倒くさい。
- 板橋区公式ホームページで欲しい情報を調べると最後にPDFリンクとなる場合が多く、スマートフォン環境からの利便性が大変悪いと感じる。新型コロナウイルスや教育関連などを調べた際に、知りたい情報に辿り着けず、同じリンクを回っていると感じたことが多くあった。
- RSS機能（Webサイトの新着・更新情報を配信する技術）で新着情報を取得しているが、網羅されていないように感じる。新着情報は、全て取得できるようにしてほしい。
- 探そうとした事柄だけでなく、他の情報にも気づけるくらい発信量があるとありがたい。
- 広報いたばしなどで発信している講習会やサークルなどを紙媒体にそった形で検索できると良いと思う。

## 情報発信の内容等に関すること

- 電話で問い合わせてもつながらないことがある。電話対応を充実するか、問い合わせの必要がなくなるよう発信を充実するか、どちらかをお願いしたい。
- 手続き、届け出等を具体的にわかりやすくしてほしい（特に納税関係）。
- 最近では、コロナ関係、防災関係の情報の発信が少ないと思う。
- 分かりやすくを基本にお願いしたい。
- 高齢者向け優遇サービスの案内など社会福祉関連の情報発信をお願いしたい。
- 子ども食堂などの情報があったら良いかなと思う。
- 学校配布物（ボランティアセンターの企画や区立美術館での小学生作品展など）で知るイベントもある。工夫してほしい。
- 広報いたばしの情報発信は極めて重要。区民に必要な実用的な情報を掲載するとともに、シックプライド(板橋プライド)を持てるよう、「いたばしNO1実現プラン2025」等の基本的な政策・方向性についても随時紙面をさいてほしい。
- 「いたばし暮らしガイド」において、板橋区についての情報をもっと発信してほしい。例えば、文化関係では「緑と文化がかがやくまち」はわずか2頁である。板橋区文化・国際交流財団の活動をもっと広めてほしいと思う。
- 板橋区内の寺社などの祭礼行事が何時、何処で行われるのか否かが知りたい。例えば、コロナ禍で諏訪神社の田遊びは実施しますか？



---

いたばし・タウンモニター いたばし・eモニター 令和3年度 第5回アンケート報告書  
情報発信について

令和4年 3月発行  
板橋区政策経営部 広聴広報課 (3579)2024

刊行物番号
R03-141